

S E N - O K U

現代鑄金作家 × 中国古代青銅器

時空を超えて共鳴する聲と聲

太古からのインスピレーションを純粹に表現した現代鑄金作家9名の新作と
中国古代青銅器が作り上げる新たな創作の空間

2 0 2 1



2021 9/11 sat. — 12/12 sun.

月曜日(9月20日は開館)、9月21日、10月25日-11月5日は休館

[会場] 青銅器館 第4展示室

[開館時間] 10時-17時(最終入館は16時30分) [入館料] 大人800円、高大生600円、中学生以下無料

[主催] 公益財団法人泉屋博古館、住友グループ各社、京都新聞 [後援] 京都市、京都市教育委員会、京博連、公益社団法人京都市観光協会

本展の入場料で下記展覧会もご覧いただけます

同時開催 | 9/11-10/24 木島櫻谷 四季の金屏風 一京都画壇とともにー
11/6-12/12 伝世の茶道具 一珠玉の住友コレクションー

Re-sonation

声と共鳴する

中国商時代
紀元前12世紀

泉屋博古館

《鸞鳴缶》

青銅器と
いつしよに
見よう!

住友
コレク
ション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM

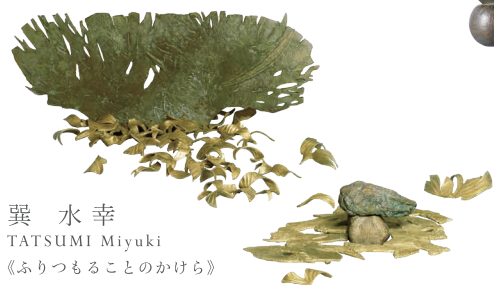
SEN-OKU 泉屋 2021 ビエンナーレ ひびきあう聲 R e - s o n a t i o n



見目未果
KENMOKU Mika
《ほねをいれるためのようき》



梶浦聖子
KAJIURA E. Seiko
《万物屑聖獸盃》



翼水幸
TATSUMI Miyuki
《ふりつものことのかけら》



三上 想
MIKAMI Sou
《鳥の青銅花器と繋ぐ花》



城戸万里子
KIDO Mariko
《依りどころ》



中西紗和
NAKANISHI Sawa
《楽園》



山下真守美
YAMASHITA Masumi
《夜の集》



平戸香菜
HIRATO Kana
《夜霧の月》



佐治真理子
SAJI Mariko
《きいてみたいこと ~Who are you?~》



中国古代青銅器

現代鑄金作家

泉屋博古館 青銅器館では三千年以上前に作られた中国青銅器の名品の数々を、3つの展示室にてテーマ別にご紹介しています。

太古から連綿とつづく鑄金の技術—

これまで人類はさまざまな造形を生み出し、その伝統は形を変えながら現代にまで受け継がれています。

その最先端に立つ現代の鑄金作家9名と、東アジア金属工芸の源である中国古代青銅器、未知との出会いによって生み出されるインスピレーション、時空を超えて共鳴する聲を純粋に表現した新作を初公開。

さらにはインスピレーションのもととなった中国古代青銅器とともに、これまでにない刺激的でクリエイティブな空間を作り出す、泉屋博古館初の試みの展覧会です。

E V E N T S 出陳作家による鑄物体験ワークショップ

受付開始 [ホームページ・電話(075-771-6411) 9月1日 10:00~]

すべて
・要入館料
・予約制
・小学4年生以上対象
別途、参加費が必要です

1. メダルをつくろう
[講師] 佐治真理子
9月25日(土)
①10:00~ ②14:00~
定員 各回 10名
参加費 1,000円(税込)

2. イカ骨“で”つくろう
[講師] 梶浦聖子、見目未果、佐治真理子、中西紗和、山下真守美
9月26日(日)
①10:00~ ②14:00~
11月21日(日)
①10:00~ ②14:00~
定員 各回 20名
参加費 1,000円(税込)

3. 錫皿をつくろう
[講師] 平戸香菜
10月2日(土)
①10:00~ ②14:00~
定員 各回 10名
参加費 1,500円(税込)



住友コレクション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKOKOKAN MUSEUM
京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24
TEL 075-771-6411(代)
https://www.sen-oku.or.jp/kyoto
交通: 京都市バス
5、93、203、204系統「東天王町」下車
東へ200m角
32、100系統「宮ノ前町」下車すぐ